

# ○人権センター事業実績(令和3年度)

資料1

## I 概要

### ◆館の概要

館の名称：益田市人権センター「あすなろ館」 (※人権センター設置及び管理に関する条例、人権センター管理運営規則、管理規程)

館の構造：鉄骨造平屋建、瓦葺

敷地面積：4,527.07㎡

建物面積：850.13㎡

施設：多目的ホール、研修室、娯楽教養室(和室)、生活改善室(給湯設備)、相談室兼図書室  
ロビー(啓発物展示場)、事務室

職員体制：館長1名、主幹1名、主査1名、指導職員兼人権啓発推進員1名(会)、指導職員

## II 実施事業

### 1 人権・同和対策(同和教育)の推進

#### <人権センター主催の相談>

実績
①巡回相談 27件 対象：同和地区住民 内容：毎月1回、相談員が定期的に訪問
②生活総合相談 75件 市民の人権に関すること(同和問題、女性、子ども、高齢者、障がいのある人、外国人など)、生活の困りごとや悩みごとなどの生活全般に関わる相談を受けた。ケースにより専門機関や適切な関係機関を紹介

#### <他機関との連携による相談事業の実施>

実績
①弁護士による無料法律相談 38件 実施：おとよし法律事務所 開催：毎月第1金曜日(奇数月)、第3土曜日(偶数月)
②石見法律相談センター無料法律相談 111件 実施：石見法律相談センター 開催：毎月第3、4金曜日
③行政書士無料法律相談 25件(司法書士相談は中止) 実施：島根県行政書士会 開催：毎月第3木曜日
④心配ごと相談 7件 実施：行政相談委員、人権擁護委員 開催：毎月15日
⑤行政相談 3件 実施：行政相談委員 開催：毎月第1木曜日
⑥在住外国人相談 なし 実施：島根県行政書士会 開催：相談者の必要に応じて開催

#### <相談体制の充実>

実績
①行政機関等相談担当者ネットワーク会議 管内13機関の相談機関担当者によるネットワーク会議を開催。 開催 1回 21人

## <同和問題対策事業>

### 実績

#### ①子ども会事業 (延べ743人)

人権学習や児童・生徒の学力向上、進路保障などを目的とした子ども会事業を「益田子ども会」へ委託し実施。「益田子ども会」では、児童生徒支援加配推進者と連携を図り、学習支援や体験活動などを実施 (毎週木曜日 18:00~20:00)

#### ②上黒谷集会所事業 (1回 17人)

対象: 地区住民及び周辺住民

内容: 地区住民の社会的・文化的生活の向上を図るとともに地域住民も含んだ住民交流の場として開催。人権教室を実施

(※益田市立集会所設置及び管理に関する条例、管理運営規則 132㎡ S56.2.1管理開始)

## <在住外国人等支援事業>

### 実績

#### ①日本語教室 (33回 延べ259人)

対象: 在住外国人、日本語習得希望者

内容: 益田日本語ボランティアグループ「ともがき」による日本語の日常的な会話や初歩的な読み書きのための教室を開催

開催: 毎週日曜日

#### ②外国人サポーターの配置 1名

## <啓発事業>

### 実績

#### ①「人権・同和教育(問題)講演会」の開催 (i :4回 延べ465人 ii :DVD研修 204人)

i 一般市民、行政職員、学校教職員を対象とした研修会等を実施。

ii 小中学校を対象に人権・同和教育に関するDVDによる視聴研修を実施。

#### ②「人権センターだより」の発行

目的: 情報提供や意識啓発、人権活動団体の支援

発行: 年間1回(1月発行)

#### ③啓発講座の実施 (新型コロナウイルス感染拡大のため中止)

人権センターふれあい講座「出会い・ふれあい・語り合い」事業

目的: 市内及び近隣市町の活動実践者による身近な人権課題の発見と共有

内容: 活動内容の報告や講演及び参加者との意見交換

講師: 市内の外部講師

対象: 市民

#### ④地区人権・同和教育推進協議会(略「地区同推協」)委託事業

i 「地区同推協」委託

人権・同和教育の解決を目的とした事業を地区同推協に委託

ii 「地区同推協」研修 (3回 延べ147人)

「地区同推協」委員を対象とした全員研修を益田・美都・匹見にて実施し、人権・同和教育への取組などについて基本的な事項を学ぶ機会を提供

#### ⑤人権啓発活動地方委託事業の実施

人権啓発活動地方委託要綱に基づき、島根県の人権啓発活動委託事業を受託し、啓発を目的とした事業を実施

i 一般事業

人権啓発用DVDの蔵書の充実 (2本)

人権啓発用のぼり旗の作成 (13本)

ii 人権の花運動 (延べ591人)

市内の希望小学校に対し、花の苗等を配布し「人権の花」として人権学習の機会を提供

実施校: 全15校

#### ⑥啓発資料の活用

i 資料の設置

人権センターなどに啓発資料を設置し、市民へ提供

ii ロビーにおけるパネル展示

人権センターのロビーでパネル展示を実施し、来館者に啓発活動を行った。また、希望団体が人権啓発パネル等の展示ができるようスペースの貸出を実施

iii 図書・ビデオ等の貸出 (延べ69人)

様々な人権課題に関する図書や啓発ビデオ等の貸出を行い、益田市学校同和教育研究部会蔵の書籍や教材等の貸出管理も併せて行った。所蔵図書等についてはホームページに掲載し周知

## < 団体支援 >

実績
①施設利用の促進 (延べ5,008人) 人権啓発活動を目的とする非営利団体等を中心に施設の貸出を行い、管理規程に定める対象団体に対しては利用料の免除などの優遇を図り側面的な支援を実施
②石西地域人権を考える企業等連絡協議会(略:人企連) 人企連の顧問として、人企連主催の活動に対し企画運営への協力、他団体主催の研修の情報提供を行った

## < 他機関との連携 >

実績
人権・同和問題の解決をめざして、協議会等の他機関、他団体との連携を図った。
①島根県隣保館連絡協議会(略「島隣協」) i 総会・理事会出席 ii 研修会への参加(1回)
②島根県同和教育推進協議会連合会(略「同推連」) i 総会・役員会(新型コロナウイルス感染拡大のため中止) ii 研究集会への参加(新型コロナウイルスの市内感染拡大のため欠席)
③石西地域人権を考える企業等連絡協議会(略「人企連」) i 講演会の開催(新型コロナウイルス感染拡大のため中止) ii 街頭アピール活動(33名) 実施:12月6日 場所:市内スーパー 3カ所
④石西地区人権・同和教育研究協議会(略「石西人同研」)(211名) 研究集会の開催
⑤島根県人権教育研究協議会(略「島人教」) 夏季研修の開催(113名)

## 2 男女共同参画の推進

実績
①第4次男女共同参画計画の推進
②意識啓発事業の実施 i パネル展示 (1)内容:「男女共同参画」をテーマにした絵本、「災害と女性」をテーマにしたパネル 期間:6月23日～7月5日 (2)内容:「男女共同参画に係る市民意識調査結果」をテーマにしたパネル 期間:1月4日～3月31日 ii 男女共同参画通信「なあ〜んと素敵なパートナーシップ」発行(1回)
③地域における男女共同参画推進事業研修会(1回 53名)
④DV防止対策研修会(新型コロナウイルス感染拡大のため中止)

## 3 消費者行政の推進

実績
①消費者相談 82件 消費者からの苦情や相談に応じるとともに消費者センター石見地区相談室等と連携し、解決に向けた支援を実施
②啓発活動や研修会の開催 消費者被害防止のため、益田市消費者問題研究協議会と連携し、啓発活動やセミナーを開催し、消費者の資質向上と意識啓発を図った。 i 消費者被害防止啓発活動の啓発グッズ配布 内容:啓発グッズ等の配付(各種研修会、公民館、協議会構成団体等へ配布) 場所:市内スーパー 1カ所(中止) ii 益田市消費者セミナーの開催(1回 14人) 内容:消費者被害の現状について 対象:市民、消問研関係者